

9

合現B 総表文 語語代 国国現

(経済学部 経済工学科)

令和3年度入学試験問題
解答紙
(2枚のうち1枚目)

受	験	番	号

9

受	験	番	号

一 (60点)

問1	原初の人間にとって神でもある野生動物としての鹿の身振りなどを模倣しながら、精霊たちの住む領域へと入り込み、神や精霊と交流し、世界を蘇らせる所作のこと。
問2	旧石器時代の人類は、内臓感覚を自らが入り込む洞窟へと外化し、その洞窟の壁面をみずからの生命体としての記憶を刻印していく場として了解したということ。
問3	海の民が、全身体的な感覚を通じて星の配置を読み取り、それを自らの方向感覚に投影したり、占星術師が、天体運動を自らの身体や世界像と結びつけたりすること。
問4	文字以前の人間が身体感覚によって自然界を模倣することで文化を創造してきたことが、人間の幼少時の模倣的想像力を用いた自在な模倣遊戯の中で繰り返されているということ。
問5	擬声語や擬態語の中に色濃く残されている模倣的な肉体的性・物質性や、手で書かれた文字の中に潜在する身体的模倣の能力のこと。
問6	現代社会がデジタル化し、人類が自己の身体や天体の星や自然を模倣することで文化を創造してきた身体的な模倣の感覚が失われ、文字が情報伝達のための記号的符牒にすぎなくなっているから。

採	点

受験番号

--	--	--	--	--

二 (80点)

採点

--	--

問1	動物とは他者に動かされるのではなく、ひとりで動くものことであり、生きている間つねに身体が動いている人間は、まさに「動物」と言えるということ。
問2	人間に似たロボットを作ろうとして人工筋肉を用いて実現させた、何もしていないときの人間に起こるかすかな動きは、外見的な類似性よりも、ロボットに人間らしさを与えるということ。
問3	肉眼では見えないが、生体はこれを積極的に活用して僅かなエネルギー消費で生存している、分子レベルでの生体のゆらぎ運動のこと。
問4	何もしていないときの人間に起こるかすかな動きを実現できたアンドロイドが、それを前にした人間に、自分とそれとの間に社会的な関係が生じたと感じさせるから。
問5	人間のかすかな動きを実現できたアンドロイドが、それに対面した人間の目をそらさせるばかりか、人間が触れることまでもためらわせるところからわかるように、目の前の対象がモノではなく本物の人間かどうかを判定する根拠が、対面する人間とその間に社会的な関係や倫理性が生じたかどうかで考えられているということ。
問6	対面的な状況においてロボットが人間らしく見えるには、〈人間〉を感じさせる最少の要素である目の動きがあればよいのではないかという、人間に似たロボットを作ろうとしてきた石黒の問題意識。